

■謹賀新年■

ほぼ週刊 | 松村拓也のメールマガジン | 第 034 号

こんにちは。松村拓也です。

松村拓也の活動についてほぼ毎週お届けしています。

ご意見、ご質問など、何でもこのメールに返信してください。

034 目次

1. トピックス【謹賀新年】
2. メルマガ版・ビジネス教室(5)【なのという会社】
3. 松村拓也サロンのご案内
4. 今週のお誘いイベント
5. アクセスポイント
6. このメルマガについて

1. トピックス【謹賀新年】

皆さんあけましておめでとうございます。本年も引き続き、ほぼ毎週発行しますので、このメルマガにお付き合いください。

さて、今年は 12 月 31 日～1 月 3 日を自分の正月と定め、仕事と休みのメリハリをきっちり決めました。まず年末は笑恵館の大掃除をきっかけに、書類のリストラを敢行しました。一昨年の 3 月、アントレハウス駒沢とせたがやかやつくを同時に引き払い、自宅と笑恵館に資料を分散したために、不便をそのまま我慢してしまいましたが、1 年半以上必要としなかった資料は不用品と判断し、バッサリ廃棄処分としました。ついでに、ラジコン飛行機の部品や釣り道具の小物など、趣味の残骸がたくさん出てきましたが、これらもまとめて処分してすっきりしました。

元日は、昨年中国で購入した給水ボトル付きのほうきの様な筆を使い、道路で書初めを行いました。達筆な姪っ子がいろは歌を書き始めると、通行人が集まってきて大人気。スポンジでできた筆部分は毛が乱れることもなく、途中で墨を補充しなくても、広い地面に思いきり書き続けることができるため、書き手にも大好評。普段は手本を見ながら、ちまちま書いている人にとって、譜面を見ない演奏のように文字を諷んじて書くのは新鮮な体験だということも発見でした。これは、新たな書道ビジネスの人気アイテムになるかも知れません。

2-3 日はカミさんと一緒に伊豆の大仁ホテルに出かけました。長嶋茂雄が自主トレに愛用したというこの名門ホテルは、プリンスホテルグループを経て現在は伊東園ホテルズという

激安チェーンの傘下にあります。このホテルチェーンは、①365日同一料金、②食事はすべてバイキング、③アルコールドリンク飲み放題、④アミューズメントはすべて無料、⑤チェックアウト12時、⑥都心と往復バス運行など、特徴が明快だ。特に①365日同一料金というのは、年末年始やGWに強烈なインパクトを持つでしょう。かつての名門ホテルに安価で庶民が泊まれるようになることも、豊かさの一面なのかもしれません。行きの車で、富士山頂を訪ねるブラタモリを横目に本物の富士山を眺めたせいか、それとも年を取ったせいなのか、伊豆の旅は富士山を眺める旅だということに、改めて気付きました。

4日間の正月休みでしたが、十分楽しめました。そして、4日から仕事を始めるなんて、とても新鮮です。挨拶回りや新年会には興味がないので、5日までに準備を整え、6日から営業活動を開始します。今年の課題は、すべての人に対して営業活動を行うこと。これについてはお話ししたいことがたくさんあるので、別の機会にいたしましょう。今週は9日の土曜日から、5日間のインド弾丸旅行に行きますので、本格稼働は来週の14日からになりそうです。それでは今年も、張り切っていきましょう！。

2. メルマガ版・ビジネス教室(5) 【なのという会社】

あらためて「株式会社なのに」に込めた思いをHPに書いたので、是非読んでください。

・・・

会社は仕事をするための仕組み”なのに”、いつしか会社のために仕事に追われるようになり、仕事は家族が幸せになるため”なのに”、いつしか仕事に追われ家族と過ごす時間がなくなってしまう。そんな本末転倒に立ち向かうため、私たち家族は「株式会社なのに」という会社を作りました。創業は2006年5月、当初は母と二人の息子が取締役で、おやじの私が平社員となってスタートしました。ロゴマークはデザイン担当の長男の作品で、会計・決算は次男が担当していましたが、やがて息子たちは独立し、現在は夫婦二人で営業しています。

・

なののにの原点は、「手段だったはずなのに、やがて目的化してしまう」という問題意識です。私は、建設会社の倒産と再建の経験からこの問題に気付きました。会社が潰れないようにがんばらにがんばったのに倒産し、今度はそれ以上の迷惑をかけないためにがんばったら、あっという間に無借金の元気な会社ができしまいました。倒産以前と再建後の業務の内容は全く同じなのに、何が変わったのかというと、その目的です。「会社が潰れないようにする → 関係者に迷惑をかけないようにする」という変化が、私に「倒産」という道を選択可能にし、「倒産による再建」が実現しました。

・

しかし、この選択は私個人に巨大な負担をもたらし、私の家族はその犠牲となりました。会社再建のめどが立った時、私がすべきことは家族の再建に他ならないと感じました。そこで私は、再建した会社同様、家族も目的を持つ強い共同体にしたいと考えました。会社より仕事、仕事より家族を目的とする「働き方＝生き方」を目指したいと思います。それは、「仕事より家族を優先する」という意味でなく、「ビジネスの目的を家族にする」という考え方です。具体的には、

「家族と楽しむ時間を作るためのビジネス」

「家族の困りごとを解決するためのビジネス」

「家族の不安を取り除くためのビジネス」

そして、これらのビジネスの究極の目的は、

「誰もが家族のメンバーになり、楽しく・元気に・安心して暮らせるようになること」

と考えています。

・

「身内のようなおせっかいサービス」とは、そんな思いを込めた言葉です。私たちのビジネスは、サービスという形のおせっかいで、あなた(顧客)と家族になることを目的としています。

※ビジーネス教室 は5名以上の参加者がいれば、どこでも出張開催いたします。
気軽にご相談ください。

※(株)なのには、HPを改定しながらリストラ作業を進めています。

途中経過はいつでもご覧になれますので、よろしければ覗いてみてください。

<http://nanoni.co.jp/>

ビジーネス教室@笑恵館

■日時 毎月第4金曜日の18-21時

■場所 笑恵館

■内容 ビジーネスリーグの仕組み、エントリー方法、個別指導などの他、よろずアドバイスします

■講師 松村拓也

■費用 一般：1,000円、初回参加もしくはエントリー者：無料

■申込 ①お名前、②ご希望 を添えて、このメールに返信してください

ビジーネスリーグと(株)なのに事業の普及を目的としますので、エントリー者を優遇します。
受講中にエントリーなさった場合は、受講料を返却します。

■出張開催

5名以上の受講者が集まれば、出張開催いたします。(交通費は相談)

ビジネスリーグのWEBサイトはこちら

<http://coupler.or.jp/league/>

お問い合わせ、お申し込みをお待ちしています。

3. 松村拓也サロンのご案内

■無料サロン：自分の意見、自分の態度

意見とは、信念に基づく言葉の態度のこと。

何について何を語るのか、すべてが僕の意見です。

ブログで公開する前に、皆さんの率直な意見を聞きたくて、非公開グループを作りました。

どなたでも無料で参加できますので、気軽に申請してください。

初対面の方は、事前にメッセージをくださいますようお願いいたします。

<https://www.facebook.com/groups/1662964560608124/>

先週のリリース

#025【オンリーワン戦略】20150802

#026【舐められるということ】20150814

■有料サロン：自分の意見の作り方

「松村さんの話は面白い！」ってよく言われますが、それは単に「自分の意見」だからです。

だから僕は、あなたの言葉を「あなたの意見」と感じた時、必ず「面白い」と感じます。

このサロンは、僕の意見をまとめる前の断片をリリースし、僕が意見を生み出し、まとめていくプロセスをお見せします。

メンバーの皆さんからは、ご意見だけでなくお題の提供も大歓迎です。

月額1,000円の会費制ですが、初月は無料ですので気軽にお試しください。

<http://synapse.am/contents/monthly/matsumuratakuya>

先週のリリース

意見のタネ 051【起業支援プログラム】20160104

意見のタネ 052【創業支援プログラム】 20160104

意見のタネ 053【受託支援プログラム】 20160104

4. 今週のお誘いイベント

(月) 01/04 終日自宅近辺にいます

(火) 01/05 終日自宅近辺にいます

(水) 01/06 午後から笑恵館にいます

(木) 01/07 終日笑恵館にいます

19:30-21:30★経営会議(渋谷)

<https://www.facebook.com/events/1737077163190145/>

(金) 01/08 午後から笑恵館にいます

(土) 01/09 休業日 (インド旅行)

(日) 01/10 休業日 (インド旅行・・・1/13 まで)

今週は水、木、金と笑恵館におりますが、その後インド旅行に出かけます。

なお、今年の笑恵館勤務は、火：午後、木：終日、金：午後と致しますので、ご承知おきください。

.....

凡例

面談歓迎：仕事してませんが、あなたのアポを優先します。

■ 同行可能：よろしければ、僕の訪問先にお連れします。

★ 参加可能：僕の参加予定イベントで、あなたも参加可能なもの

5. アクセスポイント

松村拓也

メール takuya@nanoni.co.jp

携帯 090-9830-3669taku8823@ezweb.ne.jp

自宅 株式会社なのに(平社員)

〒226-0016 神奈川県横浜市緑区霧が丘 3-15-1

<http://nanoni.co.jp/>

職場 一般社団法人日本土地資源協会

ビジネスリーグプロジェクト事務局

〒157-0073

東京都世田谷区砧 6-27-19 笑恵館

<http://land-resource.org/>

<http://shokeikan.com/>

6. このメルマガについて

松村拓也とご縁のあった方に、日々の活動やブログ記事の抜粋などの情報をほぼ毎週お届けします。参加希望、ご意見、ご質問など、何でもこのメールに返信してください。

Copyright © 2015 一般社団法人日本土地資源協会, All rights reserved.

旧マインドレターメールリスト

一般社団法人日本土地資源協会

砧 6-27-19

世田谷区, 東京都 157-0073

Japan

Add us to your address book

[メルマガの購読をやめる](#) [購読方法を変更する](#)

貼り付け元 <<https://d.docs.live.net/002519d93048483b/My%20Documents/メルマガ.docx>>